

～1学期を振り返って～

1年生がタブレットを購入し、入学して早4か月が経ちました。今までの姫路高校の学校生活になかったタブレットが、当たり前のように学校生活の一部になっているように感じます。1学期を振り返って感じたことは、生徒たちの対応力の高さです。私たち教員は、タブレットを活用する高校生活に慣れていくのに、悪戦苦闘しています。一方生徒たちは、終SHR(学活)や文化祭の準備、授業の中でも自然にタブレットを活用できています。生徒が新しいことにどんどん挑戦し、生徒1人1人の可能性をさらに伸ばし、学習におけるタブレット活用の可能性を広げるために生徒たちと共に考えていきたいです。

## § 1学期におけるタブレットの活用例の振り返り

- ① 6月初旬、本校にも教育実習生が来ました。実習生は授業の教材研究(準備)が大変な中、新しい学びとして積極的にタブレット端末を活用してくれました。体育のマット運動の授業での活用でした。生徒たちは自分自身の動きを客観的に見ることで、より美しい動きを意識して取り組んでいました！



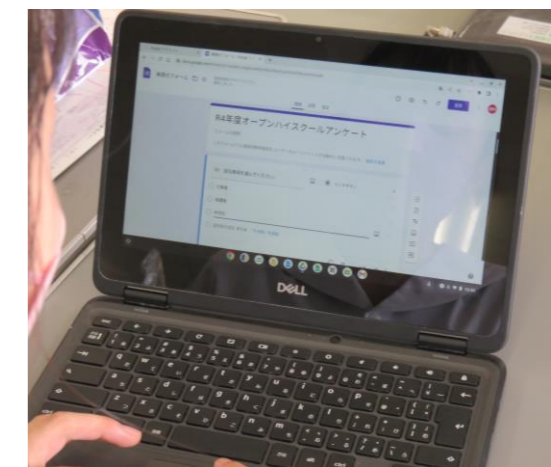
- ② 姫高祭でも積極的に活用しました！各クラスが企画書をGoogleドキュメントで作成したり、自分たちのダンス動画を撮影し、動きの確認をするなど授業だけでない部分で、出来ることの可能性を最大限引き上げてくれました！情報モラルをしっかりと学び、もっともっと色んなことに挑戦し今まで以上の『姫高祭』を作っていこう、姫高生！



- ③ 8/1(月)に行われた探究科学コースの体験授業においても、タブレット端末を活用しました！例えば、化学の体験授業においてはJamboardを用いて意見交換をし、班別で実験を行いました。来年度以降も、より多くの教科で活用していきます。



- ④ 姫路高校は、8/23(火),24(水)にオープンハイスクールを行いました。毎年、多くの中学生や保護者、中学校の先生方が参加していただいています。今までは紙のみのアンケートでしたが、今年度は、76期生徒会長が中心となりGoogleフォームでのアンケートも併用しました。作成から集計まで生徒たちがやってくれました！



2学期も行事が  
沢山あるので、  
積極的に  
タブレットを  
活用しよう！

生徒の皆が  
ワクワクする  
姫路高校に  
なるといいね！

